

## ■審査員長よりコメント

審査員長を務めた森ミドリさんから上位入賞者へ下記のコメントをいただいています。

今年も大勢の方からご応募いただき、心より御礼申し上げます。

まずは銅賞の青木由晴 様、おめでとうございます。

◆「小さいの」「清楚な君に似合ってる」

カギカッコの会話風の作品が、妙に新鮮でした。清楚な君…などと言われ口をとがらせてしまう女性はいないはず。モノは言いようだなと、つくづく思います。

それにしても久々に「清楚」という言葉に出会いました。なんと美しい響きなのでしょう。そう言えば、小さくとも存在感のあるつけ方をしているセンスのよい女性を電車の中で見かけたことを、今、思い出しました！

次に銀賞の横田早苗様、おめでとうございます。

◆見るだけと はめたダイヤが 家にある

思えば私も「ちょっと見させてくださいね」と言いつつ、ソーッとお店に入ることがありました。あれは、衝動買いはダメよ、くれぐれもね、と自分に言い聞かせている部分が大いにあるのですね。

でも、どうしても気に入ってしまえば、そこにもう一人の自分が登場します。「あなた、がんばっているわよね。たまには、自分自身へのご褒美も悪くないわ」と気持ちに変化が生じ、意を決して、これをください、とひとこと。宝石には、次へのステップにつながる不思議な原動力が潜んでいるのも確か。まして、ダイヤなら！

横田様はどんなお仕事をされているのかしら？

そして、古賀愛理 様、金賞受賞、おめでとうございます。

◆ふりむけば 夫がいない 宝石店

心から拍手を送ります。満場一致でした。そういう光景は恐らく、お店の方も気づかれていますよね。でも私としては、その店までは仲良く一緒にいらしたことにすら、羨ましさを覚えます（笑）

ふりむけば、が効いていますね。誰しもがフフって笑ってしまうであろう、想像しやすく素直な川柳。シンプルな流れが功を奏したのではないのでしょうか。

（男性用ジュエリーだってあるのですから）近い将来はきっこうなるはずです。

「ふりむけば 夫も夢中 マユヤマジュエラー」

皆様、どうかこれからも、夢と笑いに満ちた川柳的な日々をお送り下さいますよう。

森 ミドリ